

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	岩手支部	(2)記載者氏名:	平山一宏	会員番号:	13490	事務局整理記入欄	岩手 - 3
分水嶺区分	E076大倉森	(3)山行日:	2004年	9月	18日	(4)天候	晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

菊池修身	6275	中谷 充	7332				
松田和弘	9381	佐藤英夫	9813				
高橋タイ子	12120	平山一宏	13490				
平山順子	13650						
計			7名	計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	大倉沢出会 大倉沢 支稜尾根 大倉森												
アプローチ:	JR花輪線田山駅から根石川沿い林道を北上し、大倉沢出会に至る。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大倉沢出会	四角岳	140	58	59.9	40	12	16.0	531		8:37		(10)-1
分水嶺到達点	標高886 m地点	四角岳	140	59	8.2	40	13	15.0	886	12:00	12:30	B-3	
E076	大倉森	四角岳	140	59	2.7	40	13	15.1	895	12:45	13:15	B-3	
分水嶺離別点	標高886 m地点		140	59	8.2	40	13	15.0	886	13:30	14:00		
歩行終了点	大倉沢出会									16:00			
											総歩行時間(休憩時間を除く):	5時間40分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
E076	大倉				GPSデータによれば標石に到達したが、ネマガリダケと腐食土に覆われて、確認できなかった。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

(10)その他の特記事項

1. 大倉沢出会から上部は、ネマガリダケの密生した急傾斜となる。大倉森山頂域はブナが見られるが、密生する数のため中央分水嶺の縦走は困難である。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: